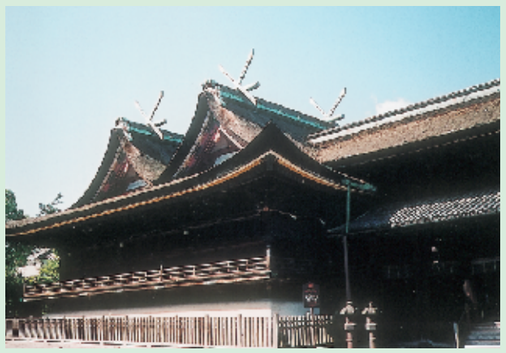
吉備地区健康てくてくマップ

吉備の中山や，庭瀬城跡，撫川城跡，をはじめとする歴史にふれるコース
四季折々の花いっぱいのバラ園コース
高松城水攻め跡コース，有名な大賀一郎考古学博士，犬養毅元首相の生家を辿るコースなど紹介します。

吉備ええとこ発見コース

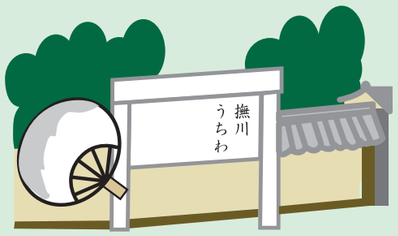
高松城跡コース	約7.5km	1時間45分
吉備津神社コース	約5.5km	1時間25分
塚山神社コース	約5.0km	1時間15分
新道山コース	約4.0km	1時間
バラ園コース	約2.7km	40分
歴史散歩コース	約4.0km	1時間

歴史の散歩コースは庭瀬駅スタート
〔その他のコースは吉備公民館起点〕



吉備津神社

創建は仁徳天皇の時代〔4世紀初頭〕
吉備津彦命を祀り雄大な比翼入母屋造り〔吉備津造〕の本殿と拝殿は国宝である。



撫川城跡
JR山陽本線庭瀬駅西方約600mにあり,戸川藩公旧撫川城跡と呼ばれています。
その周囲に深い堀をめぐらし,完全に現存しているのは、大小の自然石を積み上げた石垣がほとんどです。
平城としては県下でも貴重なもので史跡として指定されています。

八幡神社
備中吉備津神社旧記によると「藩中庭瀬八幡」と記されており庭瀬郡総鎮守あるいは備中国八幡として崇拝されています。

大賀一郎顕彰碑
大賀ハスで有名な大賀一郎博士の顕彰事業のシンボルとして建立された。
碑には「蓮八平和の象徴なり」の文字が刻まれている。

庭瀬城跡
JR山陽本線庭瀬駅西方約500mにあり,徳川家康国内統一後,戸川肥後守達安2万9千石城であった。
その後時代とともに藩主は何度も変わり,現在では板倉藩公旧庭瀬城跡と呼ばれています。